

## 冬期間の事故にご注意ください！

### — 水道管凍結 —

冷え込む日が続く、あちこちで水道管の凍結や破裂が続発し、共同舎にも凍結による事故のご連絡を多くいただきました。

水道管が凍結してしまうと、「水」が使用できなくなり不便極まりありません。

凍結により水道管が破裂してしまった場合は、家が水浸しになってしまったり、給湯器等も故障してしまったりと修理や交換と多額な費用もかかってしまいます。そうなる前に、水道凍結を未然に防ぎましょう。



### 凍結防止策！

#### ◎ 水落とし

長時間水道を使用しない時は水抜きをしましょう。水道凍結する目安は $-4^{\circ}\text{C}$ とされています。外気温が $-4^{\circ}\text{C}$ 以下になると、日中でも凍結のおそれがあります。外出時には水落をしましょう。  
※水抜き栓などのハンドルの開閉が不完全ですと、水が完全に抜けず凍結の原因になりますので  
ご注意を！

#### ◎ 保温筒の設置

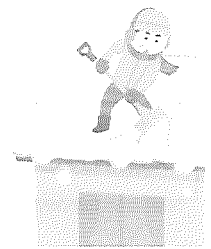
#### ◎ 熱線の取付と電源の確認

### — 雪庇・雪下ろし —

毎年、屋根等からの落氷雪や屋根の雪下ろし作業中の転落事故などで負傷する方や亡くなる方がいます。

気温が高い日( $0^{\circ}\text{C}$ 以上)や日差しの強い日は屋根の底面が解けて滑りやすくなっており、屋根などからの落氷雪が発生しやすくなります。また、屋根の上から見た雪庇は雪に覆われていて屋根があるように見えてしまい、雪庇部分を踏み込むと滑落してしまい大変危険です。

雪庇や屋根の雪下ろしをする際は、安全対策をしっかり行い、必ず複数名で行ってください。毎年やってるから大丈夫！と思わず、無理をせず業者に頼むこともご検討ください。

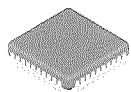


### 半導体不足で住宅設備が品切れ！

電気を必要とする製品のほとんどが半導体を使って作られます。

近年、半導体の需要が高まっていることや、新型コロナウイルスや工場の災害で半導体が作られず、必要な分が日本に入っていない状態です。

そのため、ボイラーやウォシュレット、IHなども品薄、品切れでご依頼をいただいても納期が分からない状態です。



### 火災保険のご確認を！

建物を取り巻くさまざまなリスクへの備えとして火災保険のご加入状況をご確認してみてください。

ご契約によって内容は異なりますが、火事以外の災害も対象となることがあります。

例えば、給排水設備の破損により部屋が水浸しになってしまったという場合や雪によって建物に被害が出た場合でも補償されることがあります。

万が一の備えとして火災保険のご確認をお勧めいたします。



## 株式会社 共同舎 (北嶺グループ企業)

一般建設業許可

北海道知事(般-24)石第21338号

一級建築士事務所

北海道知事登録(石)第5428号

札幌市東区北31条東17丁目5番24号

T(011) 787-3087 F(011) 787-3097

E-mail kyoudousya@hokurei-fudousan.co.jp

裏面もご覧ください。